

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	8,922千円	12,175千円	9,398千円	0千円
	総人件費	15,246千円	15,144千円	14,887千円	
	総事業コスト	24,168千円	27,319千円	24,285千円	

部等名	課等名	係等名
市民部	男女共同参画室	-

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	03	01	10	18	男女共同参画推進に要する経費

事務事業名	01	女性のための相談室運営事業			指標名	-				指標種別	-				指標の概要	-							
戦略プラン	I	4	2	男女共同参画社会の推進	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	実績	-							-	-	-
					-	-	-	-	-	-	-	-											
総合戦略	II	3	1	男女共同参画社会の推進	H29年度					H30年度					その他の指標	戦略プラン事業計画指標「つくば女性のための相談室」を知っている割合 33.8% (平成28年に実施した、つくば市男女共同参画に関する市民意識調査より)							
					改善目標	相談員研修をととして、相談員間でも情報を共有すると共に資質向上を図り、複雑化する相談に適切に対応する。					改善目標	相談員研修を実施し、相談員のスキルアップを図る。											
					事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ○電話相談：毎月第1、2、3、4(月)10:00～16:00 ○面接相談： <ul style="list-style-type: none"> 一般相談：毎月第1、2、3、4(火)10:00～16:00 心と生き方相談：毎月第1、2、3、4(水)10:00～16:00 法律相談：毎月第2・3(木)13:30～15:30 市役所相談：毎月第1、2、3、4(金)10:00～16:00 ○相談員研修(年2回) ○男性のための電話相談(年4回) 					事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ○電話相談：毎月第1、2、3、4(月)10:00～16:00 ○面接相談： <ul style="list-style-type: none"> 一般相談：毎月第1、2、3、4(火)10:00～16:00 心と生き方相談：毎月第1、2、3、4(水)10:00～16:00 法律相談：毎月第2・3(木)13:30～15:30 市役所相談：毎月第1、2、3、4(金)10:00～16:00 ○相談員研修(年2回) ○男性のための電話相談：奇数月の第2木曜日(年6回) 											
市長公約	-														事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初				
個別計画	男女共同参画推進基本計画				事業計画	-										事業費(A)	5,324千円	5,601千円	5,718千円	0千円			
	根拠法令等	つくば市女性のための相談室設置規則				活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ○電話相談：169件 ○面接相談： <ul style="list-style-type: none"> 一般相談：134件 心と生き方相談：158件 法律相談：65件 市役所相談：52件 計578件 ○相談員研修 1/30「面会交流」、2/22「生活保護」 ○男性のための電話相談：13件 					上半期活動実績	-					人件費(B)	2,645千円	2,894千円	2,894千円		
事業の目的		女性に対する暴力やセクシャル・ハラスメントなどについて、必要な情報を提供するとともに、女性が主体的に思考・行動できるよう相談・支援を行い、女性が自らの悩みの原因となる問題に気づき、自らの課題解決に向けて主体的に行動できるようにするため。					成果	離婚、養育費、DVなど、女性が抱える様々な相談に応じ、行政サービスの情報提供や、カウンセリング、法律相談により、問題解決の一助となった。					上半期成果	-									
		事業の概要	相談することで相談者自身が抱えている問題の原因に気づき、自立に向けた準備や自分自身と向き合う機会にするなど、問題の解決に向け、支援する。 ※予算事業名を「女性施策推進に要する経費」から変更(H30年度)					課題	相談者は、生活困窮者、高齢者、外国人、精神疾患が疑われる方など多様で相談内容も多岐にわたる。相談員のさらなるスキルアップが必要である。					課題	-								
			-						事業の進捗状況		達成				改善目標の進捗状況		達成		事業の進捗状況		-	改善目標の進捗状況	
ISO 14001	H29環境関連性	-				評価	有効性	中：適切な成果が得られている				評価	有効性	-									
	H30環境関連性	-					効率性	中：適切な費用対効果が得られている					効率性	-									
	-				総合評価		B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価		-										
														内訳	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円				
														内訳	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円				
														内訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円				
														内訳	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円				
														内訳	一般財源	5,324千円	5,601千円	5,718千円	0千円				
														内訳	正職員	従事割合	0.35人	0.40人	0.40人				
														内訳	時間外勤務	30.00時間	20.00時間	20.00時間					
														内訳	臨時職員等	無	無	無					
														内訳	事業コスト(A+B)	7,969千円	8,495千円	8,612千円					
														H31年度当初積算根拠	-								
														H31年度の方向性	-	理由	-						

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
市民部	男女共同参画室	-

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	03	01	10	18	男女共同参画推進に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	8,922千円	12,175千円	9,398千円	0千円
	総人件費	15,246千円	15,144千円	14,887千円	
	総事業コスト	24,168千円	27,319千円	24,285千円	

事務事業名	02 男女共同参画会議開催事業			指標名	来場者数				指標種別	活動結果指標		指標の概要
				目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	
戦略プラン	I	4	2	男女共同参画社会の推進	400人	400人	400人	400人	-	-	-	その他の指標
	-	-	-	-	実績	280人	410人	315人	116人	-		
総合戦略	II	3	1	男女共同参画社会の推進	H29年度				H30年度			
	-	-	-	-	改善目標	前年度の実行委員、参加団体からの改善意見を参考に、タイムスケジュールの見直しや、標語選定の経過報告、パネル展示のレイアウトについて、実行委員会で意見を出し合い、スムーズな運営を目指す。				改善目標 市民に広く啓発するため、講師・内容について、実行委員会で十分協議する。		
市長公約	-			事業計画	○実行委員会3回開催 ○開催日：11月25日(土)10:10～13:00 ・第12回つくば市男女共同参画推進標語「愛ことば」展示・表彰式 ・男女共同参画社会づくりに関する基調講演 ・男女共同参画推進団体による活動紹介及びパネル展示(パネル展示にあわせクイズラリー) ・こどもイベント(おもしろ理科実験ほか) ・保育				○実行委員会3回開催 ○開催日：12月1日(土)10:00～13:00 ・第13回つくば市男女共同参画推進標語「愛ことば」展示・表彰式 ・男女共同参画社会づくりに関する基調講演 ・男女共同参画推進団体による活動紹介及びパネル展示(パネル展示にあわせクイズラリー) ・こどもイベント(おもしろ理科実験) ・保育			
個別計画	男女共同参画推進基本計画				活動実績				上半期活動実績			
根拠法令等	-			成果	○実行委員会3回開催(5/18、9/27、1/29) ○開催日：11月25日(土)10:10～13:00 ・第12回つくば市男女共同参画推進標語「愛ことば」展示・表彰式 ・基調講演：「自分らしいワーク&ライフを実現するまちづくり」(講師：堀江敦子氏) ・男女共同参画推進団体による活動紹介及びパネル展示19団体(パネル展示にあわせクイズラリー) ・こどもイベント(おもしろ理科実験・ゴスペル教室) ・保育				上半期成果			
事業分類	A 任意的事业				課題	参加者が、目標400人であるに対し、116人であったが、アンケート結果では、回答者の81.8%がイベント全体の感想を、「とてもよかった」、「よかった」と回答しており、参加者の満足度は高かった。				課題		
執行体制	職員のみ			事業の進捗状況		これまでの参加動機は、「講師に興味を持ったから」が一番多く、それに比例して動員も多くなっている。今回は、「友人・知人からの誘い」が最も多かった。多くの市民に広く啓発するためには、参加者を増やす必要がある。				事業の進捗状況		
事業の目的	男女共同参画意識の幅広い啓発と市民の交流促進を図り、男女共同参画について理解を深めるため。				達成				達成			
	男女共同参画社会の形成に向けた啓発事業として、市民や男女共同参画に関する活動等を行っている団体も参加し、それぞれの活動を紹介したパネル展示や活動状況紹介を行い、参加者も交えて活発な情報交換・交流が図られるよう、誰もが参加しやすい交流の場を提供する。 ※H29までは「男・女(みんな)のつどい」という事業名であったが、H30から名称変更。 ※予算事業名を「女性施策推進に要する経費」から変更(H30年度)			達成				達成				
事業の概要	-			有効性				中：適切な成果が得られている				
	-			効率性				中：適切な費用対効果が得られている				
ISO 14001	H29 環境関連性	-		総合評価				B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				
	H30 環境関連性	-		評価				総合評価				
事業実施コスト		H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初	事業費(A)		1,163千円	1,243千円	1,239千円	0千円	内訳
国庫支出金		0千円	0千円	0千円	0千円	県支出金		0千円	0千円	0千円	0千円	
地方債		0千円	0千円	0千円	0千円	その他特財		0千円	0千円	0千円	0千円	
一般財源		1,163千円	1,243千円	1,239千円	0千円	人件費(B)		3,016千円	3,222千円	3,222千円		
内訳	正職員	従事割合	0.35人	0.40人	0.40人	臨時職員等	無		無		無	
	時間外勤務	170.00時間	150.00時間	150.00時間	無		無		無			
事業コスト(A+B)		4,179千円	4,465千円	4,461千円	H31年度当初積算根拠		-					
H31年度当初積算根拠		-										
H31年度の方向性		-	理由	-								

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
市民部	男女共同参画室	-

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	03	01	10	18	男女共同参画推進に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	8,922千円	12,175千円	9,398千円	0千円
	総人件費	15,246千円	15,144千円	14,887千円	
	総事業コスト	24,168千円	27,319千円	24,285千円	

事務事業名	03 男女共同参画セミナー事業			指標名	セミナー参加者数				指標種別	活動結果指標		指標の概要	
				目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度		
戦略プラン	I	4	2	男女共同参画社会の推進	400人	400人	400人	400人	-	-	-	つくば市男女共同参画推進基本計画(つくばAPPL Eプログラム2013-2017)による平成29年までの将来指標、男100人、女300人の合計400人を指標とする。	
	-	-	-	-	実績	448人	592人	509人	423人	-			
総合戦略	II	3	1	男女共同参画社会の推進	H29年度				H30年度				その他の指標
	-	-	-	-	改善目標	当日の無断キャンセルによる定員割れを防ぐため、募集の際にキャンセルの場合の注記をしたり、定員の約1割増しで申込者を募っていく。				改善目標			
市長公約	-			事業計画	男女共同参画社会の形成に必要な知識や技能を学ぶ場として、セミナーを15回程度開催する。				男女共同参画社会の形成に必要な知識や技能を学ぶ場として、セミナーを15回程度開催する。				事業実施コスト
個別計画	男女共同参画推進基本計画				活動実績				上半期活動実績				
根拠法令等	つくば市男女共同参画社会基本条例			成果	女性活躍やワーク・ライフ・バランス、子育て、再チャレンジ応援等をテーマとして、計15回のセミナーを実施した。(5/17、6/24、7/8、7/29、9/15、9/27、10/4、10/14、10/17、12/4、12/14、1/13、2/19、3/3、3/12) セミナーの参加者数は延べ423人に達し、目標値の400人を上回ることができた。				上半期成果				H29年度決算
事業分類	A 任意的事业				課題	受講後の講座内容に関するアンケートでは、98.49%がよかったと回答したことから、男女共同参画について、普及・啓発することができた。当日の無断キャンセルは、事前の周知徹底と定員を割り増しして受け付けたため、大幅に減少した。				課題			
執行体制	職員のみ			事業の進捗状況		達成	改善目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	H31年度当初積算根拠
事業の目的	男女共同参画に関する意識の向上を図り、能力や行動力を高めるため。				評価	有効性	中：適切な成果が得られている		評価	有効性	-		H31年度の方向性
事業の概要	男女の地域リーダーの育成、女性のエンパワーメント、キャリアアップ、子育てなどを目的として、毎年定期的に様々なセミナーを実施する。 ※H30からは男・女(ひとひと)セミナー事業と男女共同参画指導員の配置を統合し、男女共同参画セミナーに事業名を変更する。 ※予算事業名を「女性施策推進に要する経費」から変更(H30年度)			効率性		中：適切な費用対効果が得られている		効率性		-		理由	
ISO 14001	H29 環境関連性	-		総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		総合評価	-		-			
	H30 環境関連性	-								-	-		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
市民部	男女共同参画室	-

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	03	01	10	18	男女共同参画推進に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	8,922千円	12,175千円	9,398千円	0千円
	総人件費	15,246千円	15,144千円	14,887千円	
	総事業コスト	24,168千円	27,319千円	24,285千円	

事務事業名		05 男女共同参画審議会		指標名	-				指標種別	-				指標の概要	-							
戦略プラン		-		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-										
実績		-		実績	-	-	-	-	-	-	-	-										
総合戦略		-		H29年度				H30年度				その他の指標	-									
改善目標		-		-				-					-									
市長公約		-		-				-					-									
個別計画		男女共同参画推進基本計画		事業計画	7月 第1回審議会 諮問・素案検討 8月 第2回審議会 修正案の審議 10月 第3回審議会 パブコメ案の審議 2月 第4回審議会 パブコメ実施結果報告・答申				事業計画	H30以降は、男女共同参画推進基本計画進行管理に統合する。				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初				
根拠法令等		つくば市男女共同参画社会基本条例		活動実績	8/9 第1回審議会 諮問・素案検討 9/21 第2回審議会 修正案の審議 10/12 第3回審議会 パブコメ案の審議 2/6 第4回審議会 パブコメ実施結果報告 2/15 市長へ答申				上半期活動実績	-				事業費(A)	380千円	1,032千円	0千円	0千円				
事業分類		A 任意的事业		成果	4回の審議会では、審議委員からそれぞれの専門性を生かした意見をもらい、基本計画について議論し、答申書をまとめることができた。				上半期成果	-				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円				
執行体制		職員のみ		課題	-				課題	-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円				
事業の目的		男女共同参画に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって男女共同参画社会の実現を目指すため。		事業の進捗状況		達成	改善目標の進捗状況		-	事業の進捗状況		-	改善目標の進捗状況		-	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業の概要		市長の諮問に応じ、男女共同参画の推進に関する基本的及び総合的施策並びに重要事項を審議し、答申する。 ※H30から男女共同参画推進基本計画進行管理に統合。 ※予算事業名を「女性施策推進に要する経費」から変更(H30年度)		評価		有効性	【終了】中：適切な成果が得られている		評価	有効性		-	一般財源		380千円	1,032千円	0千円	0千円	人件費(B)	1,912千円	2,189千円	0千円
ISO 14001		H29 環境関連性		H30 環境関連性		-		-		-		-		正職員	従事割合	0.25人	0.29人	0.00人	臨時職員等	無	無	無
														時間外勤務	30.00時間	50.00時間	0.00時間	事業コスト(A+B)	2,292千円	3,221千円	0千円	
														H31年度当初積算根拠		-		理由		-		
														H31年度の方向性		-						

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
市民部	男女共同参画室	-

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	03	01	10	18	男女共同参画推進に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	8,922千円	12,175千円	9,398千円	0千円
	総人件費	15,246千円	15,144千円	14,887千円	
	総事業コスト	24,168千円	27,319千円	24,285千円	

事務事業名	06 男女共同参画推進基本計画進行管理	指標名	-				指標種別	-				指標の概要	-							
戦略プラン	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-	-							-		
	-	実績	-	-	-	-	-	-	-	-	-									
総合戦略	-	改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	-								
	-		施策の進捗状況について、各課ヒアリング等を行い、男女共同参画の視点で施策を評価するように努める。また、基本計画の目標を見直し、施策の整理を行う。				改善目標										男女共同参画審議会による客観的な評価を実施することとなったため、第2回の審議会で評価方法を定める。			
	-																			
市長公約	-	事業計画	5月 推進本部会議 施策の進捗状況・実施計画の審議を行い、年次報告書を作成し公表する。 6～7月 施策のヒアリング調査 7月 第1回審議会 年次報告・実施計画の審議・新計画の諮問 8月 第2回審議会 修正案の審議 第2回推進本部会議 素案の中間報告 10月 第3回審議会 パブコメ案の審議 11月 庁議 パブコメ案の審議 12月 パブリックコメント実施 2月 第4回審議会 パブコメ実施結果報告・答申 3月 庁議 最終案の審議 新計画 策定				6月 第1回審議会・第1回本部会議 前計画の評価及び新計画の実施計画の検討 10月 第2回審議会・第2回本部会議 新計画の説明				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初					
個別計画	男女共同参画推進基本計画		5/25 推進本部会議 施策の進捗状況・実施計画の審議 年次報告書を作成し公表した。 6～7月 施策のヒアリング調査 8/9 第1回審議会 年次報告・実施計画の審議・新計画の諮問 9/21 第2回審議会 修正案の審議 10/3 第2回推進本部会議 素案の中間報告 10/21 第3回審議会 パブコメ案の審議 11/14 庁議 パブコメ案の審議 12/1～1/9 パブリックコメント実施 2/6 第4回審議会 パブコメ実施結果報告・答申 3/22 庁議 最終案の審議 新計画 策定				上半期活動実績				事業費(A)	0千円	2,241千円	346千円	0千円					
根拠法令等	つくば市男女共同参画社会基本条例		審議会や本部会議で議論し、また、パブリックコメントの意見を追記して、つくば市男女共同参画推進基本計画(2018～2022)を策定することができた。				上半期成果				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円					
事業分類	A 任意的事业	活動実績	5/25 推進本部会議 施策の進捗状況・実施計画の審議 年次報告書を作成し公表した。 6～7月 施策のヒアリング調査 8/9 第1回審議会 年次報告・実施計画の審議・新計画の諮問 9/21 第2回審議会 修正案の審議 10/3 第2回推進本部会議 素案の中間報告 10/21 第3回審議会 パブコメ案の審議 11/14 庁議 パブコメ案の審議 12/1～1/9 パブリックコメント実施 2/6 第4回審議会 パブコメ実施結果報告・答申 3/22 庁議 最終案の審議 新計画 策定				課題				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円					
執行体制	職員のみ		施策の評価が担当部署によるものだけであるため、客観的な評価をする仕組みが必要である。				課題				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円					
事業の目的	市民と事業者、行政が協働で、より一層の男女共同参画の推進を図り、男女共同参画社会の実現を目指すため。		事業の進捗状況				事業の進捗状況				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円					
事業の概要	つくば市男女共同参画推進基本計画を策定し、計画年度中は施策の実施状況や実施予定等について、毎年、年次報告書を作成し公表する。 ※H30からは、男女共同参画審議会を統合する。 ※予算事業名を「女性施策推進に要する経費」から変更(H30年度)	達成				達成				一般財源	0千円	2,241千円	346千円	0千円						
		有効性 中:適切な成果が得られている				有効性 -				人件費(B)	3,875千円	3,149千円	5,458千円							
		効率性 中:適切な費用対効果が得られている				効率性 -				正職員	0.50人	0.40人	0.75人							
ISO 14001	H29 環境関連性	達成				達成				時間外勤務	80.00時間	121.00時間	50.00時間							
	H30 環境関連性	達成				達成				臨時職員等	無	無	無							
	総合評価 B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価 -				事業コスト(A+B)	3,875千円	5,390千円	5,804千円								
												H31年度当初積算根拠	-							
												H31年度の方向性	-	理由	-					

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	8,922千円	12,175千円	9,398千円	0千円
	総人件費	15,246千円	15,144千円	14,887千円	
	総事業コスト	24,168千円	27,319千円	24,285千円	

部等名	課等名	係等名
市民部	男女共同参画室	-

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	03	01	10	18	男女共同参画推進に要する経費

事務事業名	07 男女共同参画苦情等処理事業	指標名	-				指標種別	-				指標の概要	-							
戦略プラン	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度											
	-	実績	-	-	-	-	-	-	-											
総合戦略	-	改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	-								
	-		-	-	-	-	-	-	-	-										
	-		-	-	-	-	-	-	-	-										
市長公約	-	事業計画	男女共同参画社会の形成の促進を阻害すると認められる事項に関する苦情等の申し立てを受理した場合、申し立て事項について調査・処理を行うため、苦情等処理委員を設置し、処理に当たる。				男女共同参画社会の形成の促進を阻害すると認められる事項に関する苦情等の申し立てを受理した場合、申し立て事項について調査・処理を行うため、苦情等処理委員を設置し、処理に当たる。				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初					
個別計画	男女共同参画推進基本計画		活動実績	苦情等処理委員を2名配置した。苦情の申し出がなかったため、処理事項はなかった。				-				事業費(A)	0千円	0千円	44千円	0千円				
根拠法令等	つくば市男女共同参画社会基本条例			成果	-				-				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円			
	事業分類				A 任意的事业	課題	-				-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
	執行体制				職員のみ		事業の概要	-				-				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
	事業の目的				男女共同参画社会の形成の促進を阻害すると認められる事項に関する苦情等を処理し、男女共同参画社会を実現するため。			事業の進捗状況	-				-				その他特財	0千円	0千円	0千円
事業の概要		つくば市男女共同参画社会基本条例第20条第1項に基づき、男女共同参画社会の形成の促進を阻害すると認められる事項に関する苦情その他の意見の申し出を受け付け、必要と認める時は是正の要望等の処理を行う。 ※予算事業名を「女性施策推進に要する経費」から変更(H30年度)			事業の進捗状況				-				-				一般財源	0千円	0千円	44千円
	ISO 14001	H29 環境関連性	-						-				-				人件費(B)	367千円	72千円	356千円
H30 環境関連性		-	-						-				正職員	従事割合	0.05人	0.01人	0.05人			
											時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間						
											臨時職員等	無	無	無						
											事業コスト(A+B)	367千円	72千円	400千円						
											H31年度当初積算根拠	-								
											H31年度の方向性	-	理由	-						
		評価	有効性	中:適切な成果が得られている				評価	有効性	-										
			効率性	中:適切な費用対効果が得られている					効率性	-										
			総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施					総合評価	-										